

## 検定試験の第三者評価 【公式版】総括評価 評価結果

- |           |                        |
|-----------|------------------------|
| 1. 対象検定試験 | BJT ビジネス日本語能力テスト       |
| 2. 実施運営団体 | 公益財団法人 日本漢字能力検定協会      |
| 3. 評価結果   | 第三者評価【公式版】総括評価に合格し認証する |
| 4. 評価有効期間 | 2023年3月まで有効とする         |
| 5. 評価講評   |                        |

### ●大項目Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項

検定試験の目的はHP等に明確に示されている。各部門の職務分掌が明確に規定され事務処理体制、危機管理体制、内部チェック体制が整っており、継続的・安定的に検定を実施する組織・体制が確立されている。財務経理状況は内部監査室による内部監査が行われ、監事監査、外部監査を受け、HP等に適切に公開されている。個人情報保護方針の公開、Pマーク認証の取得により厳正な個人情報保護対応がなされている。

上記の評価を基に、下記の実績を評価して5点加点とした。

- ①事務処理体制、危機管理体制、内部チェック体制が整備され、検定事業実施体として適切な組織・体制が確立されている。(2点)
- ②Pマークの認証を取得し、厳正な個人情報管理を行っている。(3点)

### ●大項目Ⅱ 検定試験の実施に関する事項

検定試験の内容、受検手続等はHPに分かりやすく公開されている。検定試験CBT方式で、外部専門業者に委託され、国内・海外の会場でほぼ毎日受検可能となっている。障害のある受検者には事前申請により対応がなされている。作問・審査はIRTを活用して、テスト理論に基づいて行われている。

### ●大項目Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項

試験問題はビジネス場面で必要とされる日本語コミュニケーション能力を測定できるように設計されている。試験結果は合否判定ではなく、獲得スコアにより能力レベルが測定される。テスト結果分析に基づき試験問題の改善がはかられている。

### ●大項目Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進

HPの「テスト体験コーナー」や教材の模擬テストにより、テストの流れや出題の形式がイメージできるよう配慮されている。成績認定書に領域ごとの得点を記載されるなど、受検者の継続的な学習の参考となるよう、企業や教育機関での活用状況がHP等で公開されている。

6. 評価得点

大項目	満点	得点	得点率
I 検定試験の実施主体に関する事項	27	27	100%
II 検定試験の実施に関する事項	55	55	100%
III 検定試験の試験問題に関する事項	16	16	100%
IV 継続的な学習支援・検定試験の活用促進	12	12	100%
合 計	110	110	100%
加 点		5	
総 合 計	110	115	105%